

令和3年度

# 函館・大沼・噴火湾ルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 函館・大沼・噴火湾ルート		報告者: 函館・大沼・噴火湾ルート 代表 佐々木 哲夫					報告年月日: 2022/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					活動状況資料番号	総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数			
美しい景観とは何かについて考える	景観診断の参加	-	-	-	-	-	-	今後、景観に関する勉強会等を開催し、ルート内の景観阻害の改善に向けた取り組みにつなげていきたい。
	テーマごとのエリアの紹介	-	-	-	-	-	-	
ビューポイントを発掘する	シーニックフォト倶楽部の設立	-	-	-	-	-	-	令和2年度は、新たにビューポイントとして灯台の利活用に係る現地調査や意見交換等を行った。今後はさらなる利活用に向けた検討を継続していきたい。
	H17シーニックバスツアーの開催	-	-	-	-	-	-	
	シーニックルートマップの作成	-	-	-	-	-	-	
	フォトコンテストの開催	-	-	-	-	-	-	
	灯台の利活用に関する勉強会の開催	-	-	-	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	
ビューポイント周辺の景観向上に取り組む	清掃活動の実施	シーニック清掃活動	函館・大沼・噴火湾ルート	令和3年4月29日	令和3年度は新型コロナウイルス対策を行いながら3箇所を実施した。	A - 1	ルート内のビューポイント周辺等における景観向上及びおもてなし活動として、シーニック清掃活動やお花の植栽活動を実施した。シーニック清掃活動では、今年度新たに1箇所拡大して実施し、次年度以降も拡大を視野に検討取り組みを進めていきたい。また、お花の植栽活動実施箇所における景観向上に向けた取り組みについても検討を行ってきたい。	
		大沼国定公園安全祈願祭と大沼湖畔清掃活動	(一社)七飯大沼国際観光コンベンション協会等	令和3年4月	関係者のみで実施	-		
		道道大沼公園線清掃	七飯町建設協会 協力:(一社)七飯大沼国際観光コンベンション協会	令和2年9月(予定)	関係者のみで実施	-		
		-	-	-	-	-		
		大船遺跡清掃活動	北の縄文CLUB	令和3年4月29日	関係者のみで実施	-		
	植栽活動の実施	はこだて花かいどう	函館花いっぱい道づくりの会	令和3年6月~10月	約170名 関係者のみで実施	A - 2		
		湯の川温泉街花いっぱいロード	函館湯の川温泉旅館協同組合	令和3年5月~10月	関係者のみで実施	-		
		-	-	-	-	-		
		さわらフラワーロード	森町花いっぱい運動推進協議会	令和3年5月~10月	関係者のみで実施	-		
		八雲フラワーロード	八雲商工会女性部ほか 協力:(一社)八雲観光物産協会	令和3年5月~10月	関係者のみで実施	-		
		サルビア植栽	七飯町商工会	令和3年6月~10月	関係者のみで実施	-		
	景観阻害の改善	-	-	-	-	-		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 函館・大沼・噴火湾ルート		報告者: 函館・大沼・噴火湾ルート 代表 佐々木 哲夫					報告年月日: 2022/3/31	
		R3						
地域	自然を守りながらうまく活用していく	キャンプ&ラリーの開催	-	-	-	-	-	自然環境教育プログラムの提供として、北斗市の広報誌を活用し、一般参加者を募り、シーニックの森づくり事業～スキヨリ～を実施した。次年度以降も引き続き、広報誌を活用した参加者確保を図るとともに、既存イベント(きじひき高原まつり)を活用したPR・参加者確保を行ってきたい。
		横津岳ガイドツアーの開催	-	-	-	-	-	
		八雲の遊楽部川に代表される自然環境教育プログラムの提供	-	-	-	-	-	
		自然環境教育プログラムの提供	シーニックの森づくり事業～スキヨリとツル剪定～	函館・大沼・噴火湾ルート 協力: NGO函館自然観察会	令和2年10月26日	11名 主催者及び関係者のみで実施	A - 3	
		その他	恵山高原ガイドツアー	NGO函館自然観察会	令和3年5月	関係者のみで実施	-	
			第17回赤松こも巻き体験会	赤松街道を愛する会 協力: NPO法人エコロジークラブ	令和3年10月	関係者のみで実施	-	
	ガイドの発掘・育成	大沼公園ボランティアガイド研修会	-	-	-	-	ガイドの発掘・育成については、次年度以降検討を行ってきたい。	
			-	-	-	-		
		ガイド発掘・育成のための連携づくり	-	-	-	-		-
	地域と来訪者の心をつなぐ	人と人とのふれあい方について勉強する	キャンドル製作体験会in五稜郭タワー	シーニックdeナイト実行委員会	令和4年1月(予定)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	
			キャンドル製作体験会in石川町会館	石川町会 協力: NPO法人スプリングボードユニティ21等	令和4年1月	関係者のみで実施	-	
			キャンドル製作体験会inシエスタハコダテ	シエスタハコダテ 協力: NPO法人スプリングボードユニティ21等	令和4年1月(予定)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	
			光の街の手工芸家達の作品展15	函館手工芸の会	令和3年10月(予定)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 函館・大沼・噴火湾ルート		報告者: 函館・大沼・噴火湾ルート 代表 佐々木 哲夫					報告年月日: 2022/3/31	
		R3						
地域	内部的な関心の共有、意識醸成	函館・大沼・噴火湾ルート活動団体一覧作成	函館・大沼・噴火湾ルート メーリングリストによる情報発信	函館・大沼・噴火湾ルート	令和3年度	-	-	函館・大沼・噴火湾ルートメーリングリストによる、地域情報等の共有や勉強会、実行委員会等を開催した。次年度以降も、メーリングリストによる情報共有など、内部的な関心の共有、意識醸成を図っていききたい。
			函館・大沼・噴火湾ルート活動団体一覧更新	函館・大沼・噴火湾ルート	令和3年度	-	-	
			第1回シーニックdeナイト2022実行委員会	シーニックdeナイト実行委員会	令和3年度	書面開催	-	
	地域メディアとのタイアップ	FMいるかの情報誌「いるか通信」に特集記事掲載	-	-	-	-	-	札幌駅前通地下歩行空間等にて、タペストリーの展示や物販等によるルートのPRを実施。次年度以降も、積極的にルートのPRを行っていききたい。
		FMいるかの特別番組による情報発信	-	-	-	-	-	
		FMいるかの特別番組「8月10日「道の日」による情報発信」	-	-	-	-	-	
多彩な世代に訴えかける情報ツールの開発	シーニックかるたの作成	-	-	-	-	-	多彩な世代に訴えかける情報ツールの開発・販売を今後行っていききたい。	
	地域資源を説明するカードの作成	-	-	-	-	-		
観光	地域固有の資源を活かした観光メニューの創出	バル街V協賛イベント「街なか探訪・学びツアー」開催	-	-	-	-	-	縄文文化を地域住民や観光客に体験できるプログラムを作成、実施した。参加人数が多いプログラムは、キッズを対象としたものとなっている。次年度以降も、キッズプログラム等、より多くの参加者を獲得できるようPRの充実を図っていききたい。
		「旧恵山町のブナ林と春の野の花の観察と生きた火山恵山とその周辺の歴史を学ぶツアー」開催	-	-	-	-	-	
		「鹿部町間歇泉とホタテの耳吊り体験ツアー」	-	-	-	-	-	
			-	-	-	-	-	
	縄文文化を体験	南かやべ縄文まつり2022	函館市縄文文化交流センター 協力:(一財)道南歴史文化振興財団	令和3年9月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			縄文文化を地域住民や観光客に体験できるプログラムを作成、実施した。参加人数が多いプログラムは、キッズを対象としたものとなっている。次年度以降も、キッズプログラム等、より多くの参加者を獲得できるようPRの充実を図っていききたい。

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 函館・大沼・噴火湾ルート		報告者: 函館・大沼・噴火湾ルート 代表 佐々木 哲夫					報告年月日: 2022/3/31	
		R3						
地域固有の資源を活かした観光メニューの創出	縄文文化を体験	縄文のアクセサリづくり	北の縄文CLUB	令和4年1月8日	8名 主催者:2名 一般参加者:8名	-	縄文文化を地域住民や観光客に体験できるプログラムを作成、実施した。参加人数が多いプログラムは、キッズを対象としたものとなっている。次年度以降も、キッズプログラム等、より多くの参加者を獲得できるようPRの充実を図っていききたい。	
	活動団体の連携強化と観光の質の向上	縄文文化を再現し、体験する歴史探訪ツアー	-	-	-	-	平成18年度から継続しているシーニックdeナイトを実施した。今年度は、全自治体で実施し、キャンドル製作体験会など次世代を担う子供たちなど、より地域も巻き込んだ取り組みとして実施することができた。次年度以降も地域の拡大等団体相互の連携強化を図り、さらなる観光客の獲得を目指し、ツアーの造成等の検討、PRの充実を図っていききたい。	
	西部地区の歴史的街並み探索ツアー	-	-	-	-			
	温泉宿泊施設を拠点に各種体験を交えた「癒し」のツアー	-	-	-	-			
	ルート全体で取り組む「スマイルキャンペーン」	シーニックdeナイト2022	シーニックdeナイト実行委員会	令和4年2月	関係者のみでの実施			
	場所を変えた観光分科会の開催	-	-	-	-			
歴史を学び活かす	「函館の歴史を学ぶ」講座	-	-	-	-	-	縄文以外の歴史資源を活かした勉強会などを通して、今後函館の歴史を学べるような機会の創出を図っていききたい。	
	「函館の港を船上から学ぶ」講座	-	-	-	-	-		

# 函館・大沼・噴火湾ルート

Hakodate-Oonuma-funkawan Route

活動名：シーニック清掃・植栽活動

- 【概要】平成20年度から始まったルート連携活動。4月29日を『シー(4)ニック(29)の日』と位置づけ、桜の季節に合わせて、観光客の皆様にはおもてなしの気持ちを込めて、地域住民の方へはきれいな景観づくりを目指し、管内3か所の観光地や沿道の清掃活動や植栽活動を行っている。令和3年度は新型コロナウイルス対策を行いながら、3箇所を実施した。
- 【日時】令和3年4月29日（シーニックの日）
- 【場所】五稜郭タワー周辺、函館市地域交流まちづくりセンター周辺、  
函館市縄文文化交流センター周辺
- 【主催】函館・大沼・噴火湾ルート
- 【参加人数】100名



▲五稜郭タワー周辺



▲函館市地域交流まちづくり  
センター周辺



▲函館市縄文文化交流センター周辺



# 函館・大沼・噴火湾ルート

Hakodate-Oonuma-funkawan Route

活動名：第18回 国道5号函館新道花いっぱい活動 2021

【概要】 函館の玄関口である国道5号函館新道インターチェンジ付近。函館新道（国道5号）の開通をきっかけとして始まった植栽活動を行う取組。札幌方面から函館新道を利用して函館に入る時の玄関口となるため、観光客や地域住民の方々に気持ち良く走ってもらおうと、おもてなしの気持ちを込めて実施している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大を受け、地元の小中高生等が参加する全体での取り組みは中止し、関係者のみにより植栽活動を実施した。

【日時】 【花植え活動】 令和3年6月12日（土） / 【撤去活動】 令和3年10月24日（日）

【場所】 国道5号函館新道インターチェンジ付近

【主催】 函館花いっぱい道づくりの会

【参加人数】 約170名（有志による植栽活動）



▲花植え活動(6/12)の様子

▲撤去活動(10/24)の様子

# 函館・大沼・噴火湾ルート

Hakodate-Oonuma-funkawan Route

活動名：シーニックの森づくり事業～ススキ刈りとツル剪定～

【概要】平成21年度から始まったルート連携活動。カーボンオフセットの考えを取り入れたCO<sub>2</sub>削減を主目的とし、ブナの森を蘇らせるために、付近の山から山取りした苗木を約100本植栽している。最近では、苗木に被圧がかかっているススキなどの下草刈りを主に行っており、今年度は、「広報ほくと」を活用した参加者の獲得を行った。なお、令和3年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大を受け、地元のボランティアの募集は中止し、関係者のみによりススキ刈り等を実施した。

【日時】令和3年10月3日（日）

【場所】きじひき森林公園の森

【主催】函館・大沼・噴火湾ルート

【参加人数】14名（主催者及び関係者のみで実施）



▲開会式の様子



▲下草刈りの様子



▲参加者全員での集合写真



# 函館・大沼・噴火湾ルート

Hakodate-Oonuma-funkawan Route

活動名：シーニックdeナイト2022

- 【概要】平成18年度から始まったルート連携活動。国道や道道沿線、観光施設や公園などに、全て手作りのワックスキャンドルを設置する取組。今年度は、計6箇所（その他の予定箇所は、コロナウィルスの影響により中止）で実施した。また、各会場では、手作りのワックスキャンドルで、シーニックのロゴマークにもなっているハート形を演出した。今後は、さらなる実施地域の拡大とツアー造成等による観光客の獲得を目指す。
- 【日時】令和3年2月5日（土）,13日（日）,19日（土）,3月12日（土）,3月13日（日）
- 【場所】五稜郭公園、シエスタ前～行啓通り、函館新道、函館市地域交流まちづくりセンター、亀田八幡宮境内（以上、函館市）、函館七飯スノーパーク（七飯町）
- 【主催】シーニックdeナイト実行委員会／函館・大沼・噴火湾ルート運営代表者会議
- 【参加人数】約300名



▲函館市地域交流まちづくりセンター（函館市）



▲五稜郭公園（函館市）



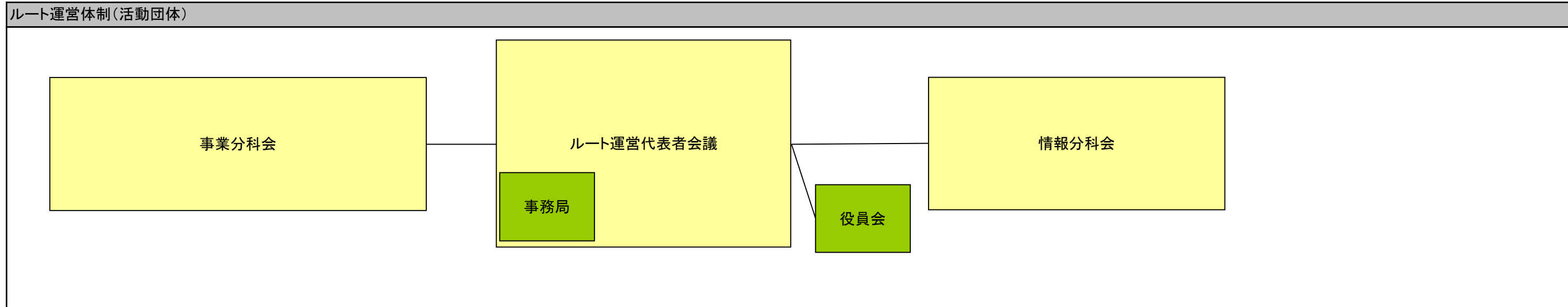
## ＜「シーニックdeナイト」～YouTubeによる取組紹介～＞

地域住民と活動団体、訪れる観光客等への取組みの周知を目的とした「シーニックdeナイト」の動画を制作(4箇所分)しYouTubeにて公開している。※今後も追加更新予定

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 函館・大沼・噴火湾ルート	報告者: 函館・大沼・噴火湾ルート 代表 佐々木 哲夫	報告年月: 2022/3/31
---------------------	-----------------------------	-----------------

<p>活動団体</p> <p>函館商工会議所、(一社)函館国際観光コンベンション協会、函館湯の川温泉旅館協同組合、函館商工会議所青年部、函館21の会、函館湯の川温泉旅館協同組合青年部、NGO函館自然観察会、NPO法人スプリングボードユニティ21、北の縄文CLUB、(一財)道南歴史文化振興財団、NPO法人どうなん「学び」サポートセンター、NPO法人函館エコロジークラブ、活カユニット、函館すぷれっと、はこだて菜の花プロジェクト、ふしぎな花倶楽部、函館花いっぱい道づくりの会、函館手工芸の会、(一財)北海道国際交流センター、NPO法人NPOサポートはこだて、戸井コミュニティビジネス研究会、(一社)北斗市観光協会、七飯町商工会、(一社)七飯大沼国際観光コンベンション協会、鹿部温泉観光協会、森町観光ボランティアガイドの会、森町花いっぱい運動推進協議会、森観光協会、(一社)八雲観光物産協会、五稜郭タワー、湯の浜ホテル、任意団体トライセクション</p>
--



	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	ルート運営代表者会議							● 10月29日 協働型道路マ ネジメント会議	● 11月11日 (道央道南ブ ロック会議) 倶知安					
	役員会													
	事業分科会													
	情報分科会													
	シーニックdeナイト2022									←事務打合せ	←地域内調整	● 令和3年2月6日 (土),13日 (土),20日 (土),27日(土) 実施		

ルート名称: 函館・大沼・噴火湾ルート	報告者: 函館開発建設部	報告年月: 2022/3/31
---------------------	--------------	-----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	ルート運営行政連絡会議							● 10月29日 協働型道路マ ネジメント会議						

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称: 函館・大沼・噴火湾ルート	報告者: 函館開発建設部	報告年月: 2022/3/31
---------------------	--------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和3年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No	
景観	美しい景観とは何かについて考える	—	—	—	—		—	
	ビューポイントを発掘する	国道278号_協働型マネジメント会議	令和3年10月29日	函館開発建設部	道路空間の現状及び課題、地域資源や景観資源の現状把握、改善点、各種ニーズ等を把握することを目的とした会議の開催にあたり、各種関係機関等との事前調整や会議運営補助を行った。		—	
	ビューポイント周辺の景観向上に取り組む	シーニック清掃活動		令和3年4月29日	函館開発建設部、函館市	新型コロナウイルス感染か悪大防止のため中止	コロナ禍の状況を鑑みつつ、行政連絡会議を活用したルートが実施している活動に対する人・ものの支援とルートが行っている活動の積極的な情報発信を行っていききたい。	A-1
		大沼国定公園安全祈願祭と大沼湖畔清掃活動		令和3年4月(予定)	渡島総合振興局、七飯町	新型コロナウイルス感染か悪大防止のため中止		—
		はこだて花かいどう		令和3年6月～10月	函館開発建設部、函館市	はこだて花かいどうにおける植栽や全体維持活動、撤去等に係る活動に参加した。		A-2
		湯の川温泉街花いっぱいロード		令和3年5月～10月	函館開発建設部	一般参加募集をせず、関係者のみで植栽活動を実施した。		—
		さわらフラワーロード		令和3年5月～10月	函館開発建設部、森町	一般参加募集をせず、関係者のみで植栽活動を実施した。		—
		八雲フラワーロード		令和3年5月～10月	函館開発建設部	一般参加募集をせず、関係者のみで植栽活動を実施した。		—
		サルビア植栽		令和3年6月～10月	函館開発建設部、七飯町	一般参加募集をせず、関係者のみで植栽活動を実施した。		—

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和3年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
地域	自然を守りながらうまく活用していく	シーニックの森づくり事業 ～スキ刈りとツル剪定～	令和3年10月3日	函館開発建設部、北斗市	シーニックの森づくり事業 ～スキ刈りとツル剪定～活動に参加した。	コロナ禍の状況を鑑みつつ、行政連絡会議を活用したルートが実施している活動に対する人・ものの支援とルートが行っている活動の積極的な情報発信を行っていきたい。	A-3
		第17回赤松こも巻き体験会	令和3年10月(予定)	函館開発建設部、七飯町	一般参加募集をせず、関係者のみで実施した。		—
		第17回赤松こも外し体験会	令和4年2月(予定)	函館開発建設部、七飯町	一般参加募集をせず、関係者のみで実施した。		—
	ガイドの発掘・育成	—	—	—	—		—
	地域と来訪者の心をつなぐ	キャンドル製作体験会in五稜郭タワー	令和4年1月予定	函館開発建設部、森町	新型コロナウイルス感染か悪大防止のため中止		—
		キャンドル製作体験会in石川町会館	令和4年1月	函館開発建設部	関係者のみで実施した。		—
キャンドル製作体験会inシエスタハコダテ		令和4年1月予定	函館開発建設部	新型コロナウイルス感染か悪大防止のため中止	—		
地域	内部的な関心の共有、意識醸成	国道278号_協働型マネジメント会議	令和3年10月29日	函館開発建設部	道路空間の現状及び課題、地域資源や景観資源の現状把握、改善点、各種ニーズ等を把握することを目的とした会議の開催にあたり、各種関係機関等との事前調整や会議運営補助を行った。	コロナ禍の状況を鑑みつつ、行政連絡会議を活用したルートが実施している活動に対する人・ものの支援とルートが行っている活動の積極的な情報発信を行っていきたい。	—
	地域メディアとのタイアップ	—	—	—	—		—
	多彩な世代に訴えかける情報ツールの開発	—	—	—	—		—
観光	地域固有の資源を活かした観光メニューの創出	函館・大沼・噴火湾ルート勉強会「灯台を活用したルートの魅力づくり」	令和2年10月23日	函館開発建設部	地域資源や景観資源の現状把握、改善点、各種ニーズ等を把握することを目的とした勉強会の開催にあたり、各種関係機関等との事前調整や会議運営補助を行った。	コロナ禍の状況を鑑みつつ、行政連絡会議を活用したルートが実施している活動に対する人・ものの支援とルートが行っている活動の積極的な情報発信を行っていきたい。	—
	活動団体の連携強化と観光の質の向上	シーニックdeナイト2022	令和4年2月5日(土)、13日(日)、19日(土)、3月12日(土)、13日(日)	函館開発建設部、函館市、七飯町	シーニックdeナイト2022に参加した。また、HPによる情報発信を行うとともに、各種プロモーション等を通じた活動の情報提供を行った。		A-4
	歴史を学び活かす	—	—	—	—		—